

**説明会①**(H25.10・11)  
事業の概要等について説明



**現地測量・概略設計**(H26.2～)

概略設計 ルートや  
構造物などの概略検討

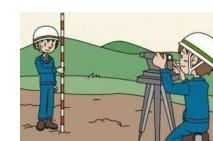


**説明会②・③**

- ・整備効果や概略ルートなどについて説明(H27.2)
- ・地形測量の実施について説明(H27.11)



**地形測量・地質調査**  
(H28.7～), 詳細設計(H29.1～)



**説明会④**(H30. 8)  
計画ルート, 都市計画決定等について

**都市計画決定手続き**(H31.3)

**都市計画事業認可**(R1.9)

**説明会⑤**(R1.11)  
事業の進め方等について

**用地関係**(R1.12～)

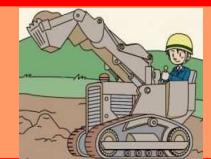
用地取得に係る測量・調査等  
補償内容の説明, 用地取得



**説明会⑥**(R7.5)  
下り線の工事着手について

現在

**整備工事**(R7.6以降)  
下り線の先行着手



**開通**(R11年度以降)

※用地取得が順調に進んだ場合

※周辺小学校との安全対策等検討協議会  
令和2年～ 計13回を開催  
※オープンハウス  
令和3年～ 計13回を開催



## 周辺道路の整備状況

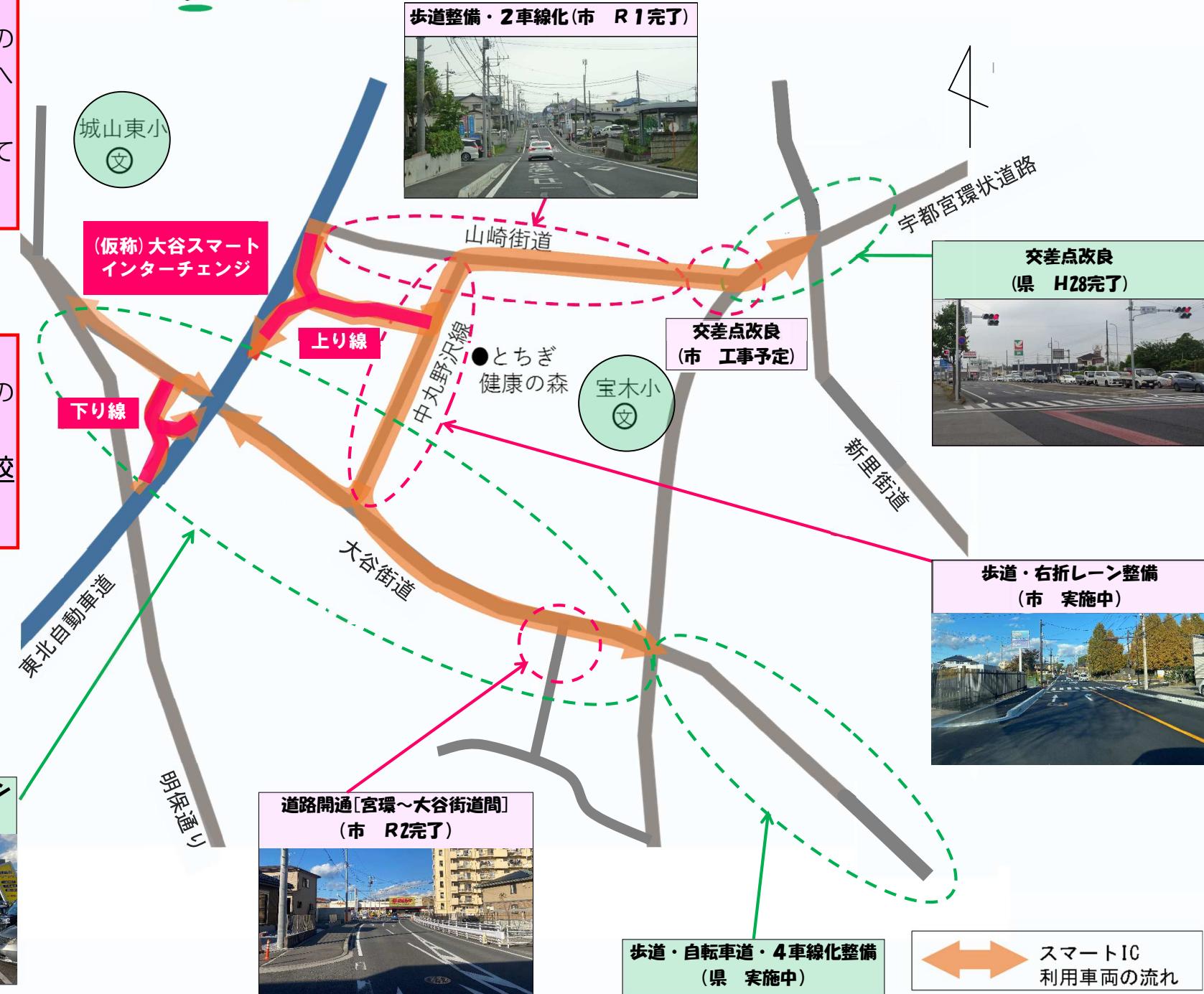
令和7年11月末時点

## 【周辺道路の整備】

スマートインターチェンジの開通後に、利用車両を幹線道路へ捌くために、大谷街道や、山崎街道等の整備を実施しています。

## 【更なる安全対策の検討】

スマートインターチェンジの周辺道路の安全対策について、地元の宝木小学校、城山東小学校の皆様と一緒に検討中！





## 今年度の工事進捗状況

### 下り線工事 編

調整池流末水路整備  
→9月中旬～11月中旬



迂回路整備  
→11月中旬～  
11月下旬



道路築造整備  
→12月下旬～2月下旬

東京方面

閉鎖  
予定

東北自動車道

福島方面

側道整備  
→11月下旬～  
3月上旬



市道1376号線

市道653号線

明保通り

料金所

大谷街道

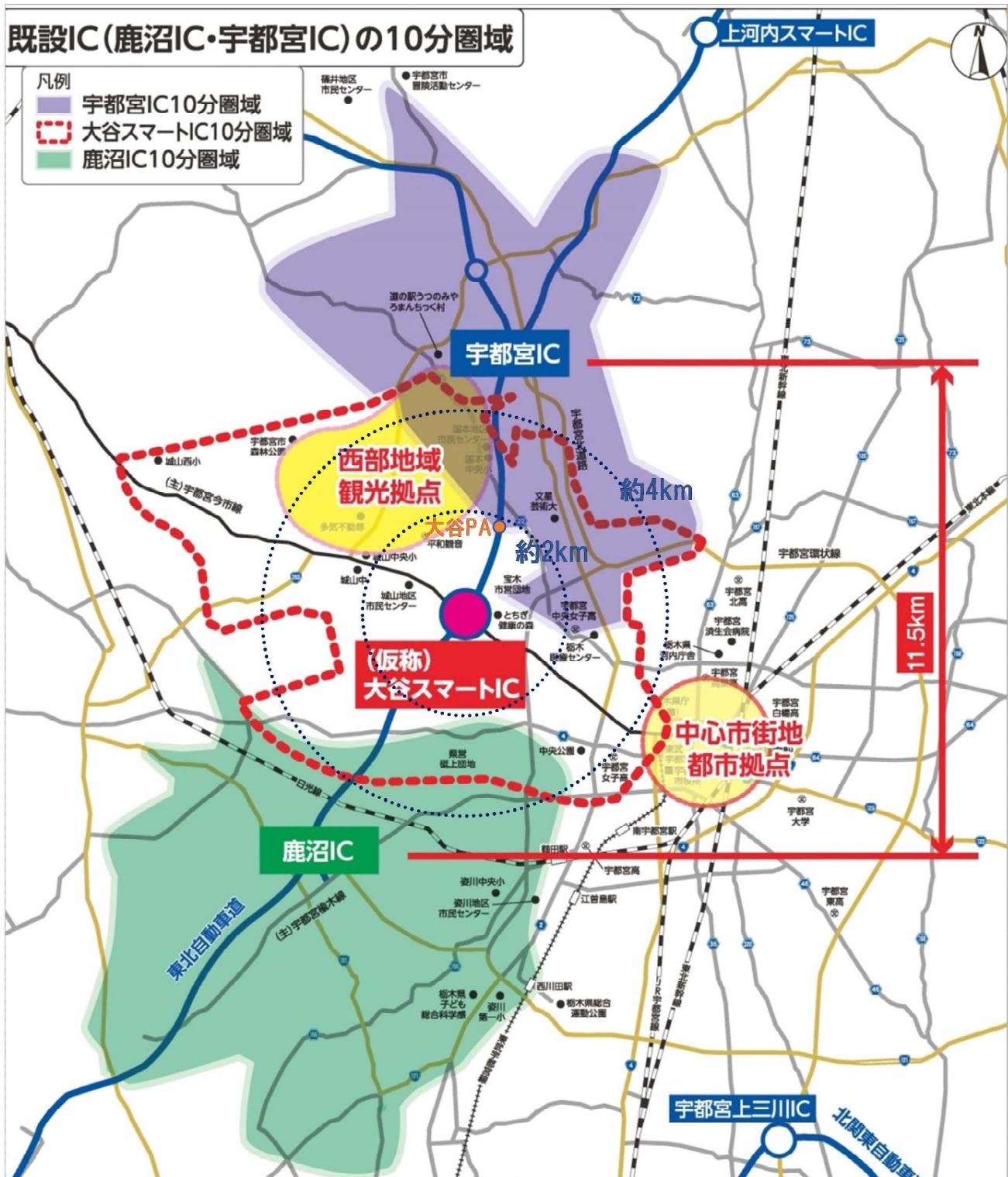
調整  
池

# 開通により期待される主な効果

## (1) 高速道路を利用する方の利便性が向上

- 利用圏域※) が最も拡大し、地域の皆様の高速道路の利用環境が向上
- 中心市街地や大谷地域へのアクセスが格段に高まることで来訪者の利便性も向上

※利用圏域：インターチェンジまで10分で行き来できる範囲



# 開通により期待される主な効果

## (2) 高速道路の利便性向上による地域振興① ～中心市街地（都市拠点）へのアクセス向上～

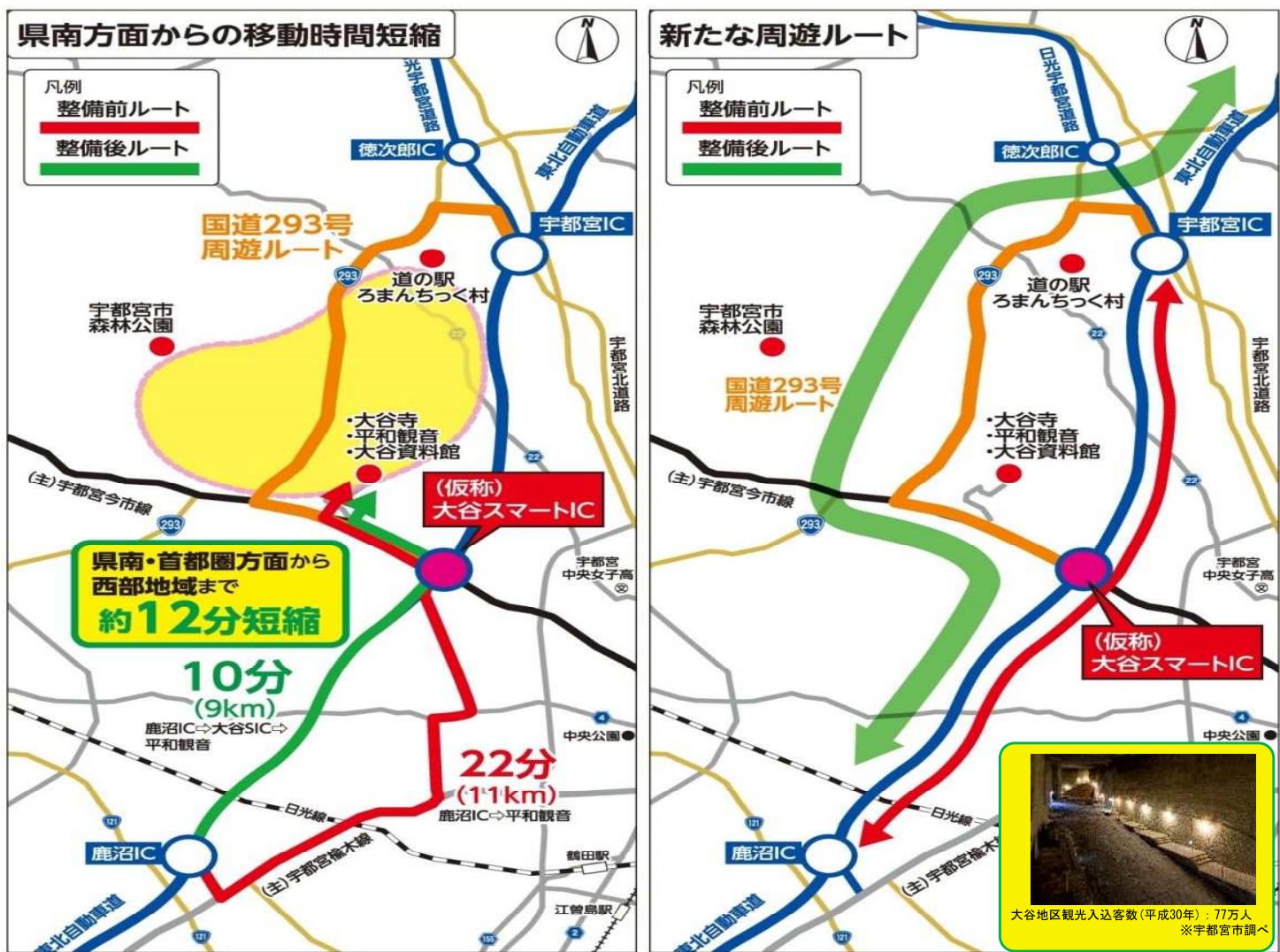
- 中心市街地への所要時間が県南・首都圏方面から約8分、県北・東北方面から約7分短縮するなど、高速道路を利用する来訪者のアクセスが向上することから、更なる観光客やビジネス客の利便性向上が見込まれることにより中心市街地の活性化が期待できる。



# 開通により期待される効果

## (2) 高速道路の利便性向上による地域振興② ～西部地域（観光拠点）の観光振興～

- 大谷エリア（平和観音）への所要時間が県南・首都圏方面から約12分短縮するなど、西部地域への観光客のアクセス性が向上。
- 国道293号などを利用した新たな観光周遊ルートが形成できるため、さらなる観光振興が期待される。



※所要時間：平成22年道路交通センサスの12時間平均旅行速度より計測

# 開通により期待される効果

## (3) 救急救命活動の支援 ～救急活動・救急医療施設への時間短縮～

- 三次救急医療施設である「済生会宇都宮病院」への所要時間が県南方面から約9分短縮され、また、多量出血時の生存率が約35%向上するなど、救急救命活動に大きく寄与。



●初期救急（休日夜間急患センター）  
宇都宮市夜間休日救急診療所

○二次救急（病院群輪番制病院）

国立病院機構栃木医療センター

済生会宇都宮病院

地域医療機能推進機構うつのみや病院

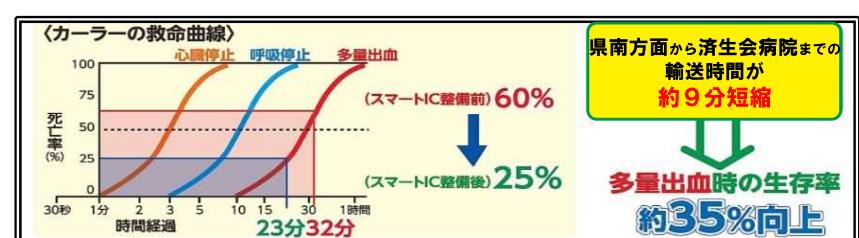
国立病院機構宇都宮病院

宇都宮記念病院

○三次救急（救命救急センター）

栃木県救命救急センター

（済生会宇都宮病院）



# 開通により期待される効果

## (4) 防災機能の強化 ～救援活動・緊急物資輸送の迅速化～

- 広域災害対策活動拠点である「栃木県中央公園」への所要時間が県南・首都圏方面から約4分、県北・東北方面から約7分短縮し、また、(仮称)大谷スマートIC 10分圏域内の防災拠点が5箇所、避難所が27箇所になり、高速道路からのアクセスが向上するため、災害発生時の救援活動・緊急物資輸送の迅速化が期待できる。

